

令和5年度第1回印西市学校給食センター運営委員会会議録

開催日時 令和5年7月21日（金）午前10時00分～11時24分
開催場所 印西市中央学校給食センター2階会議室
出席者 吉野 高明 臼井 昌章 小林 梨紗 西岡 博満
秋谷 有希 石丸 佑香里 花安 利章 熊切 奈々
藤崎 喜仁
事務局 教育長 大木 弘
教育部長 土屋 茂巳
学校給食課長 海老原 裕之
学校給食課施設管理係長 小池 賢一
学校給食課給食管理係主査補 吉田 武志
中央学校給食センター所長 齋藤 勝憲
中央学校給食センター業務班主任栄養士 鈴木 紀子
牧の原学校給食センター所長 古谷 晃宏
印旛学校給食センター所長 荒川 由弥

傍聴者 1名

付議事項（要点筆記）

○開会

○委嘱状交付

大木教育長より新たに委員となった4名に対し委嘱状を交付

○自己紹介

委員及び事務局の自己紹介

○会議の成立

進行者より本日の出席者数が9名全員で、過半数の委員が出席しており、印西市学校給食センターの管理及び運営に関する規則第19条第2項の規定により、会議が成立していることを報告

○役員選出

花安委員から副会長に臼井委員を推薦する旨の発言があり、ほかの委員から異議がないことから、臼井委員に副会長の就任について確認したところ、承諾を得られたため、臼井副会長から就任の挨拶を頂戴した。

○議事

印西市学校給食センターの管理及び運営に関する規則第19条第1項の規定により、会長が会議の議長になることとしていることから、議事の進行を吉野会長に依頼する。

議 長 それではしばらくの間、議長を務めさせていただきます。
円滑な議事の進行にご協力をお願いいたします。
それでは、会議次第に従いまして議事を進めていきたいと思っております。

議事の（１）学校給食センター運営委員会について事務局より説明をお願いします。

事務局 議事（１）学校給食センター運営委員会について説明

議 長 説明が終わりましたので質疑に入ります。
何かご意見ご質問等がございましたら挙手をお願いいたします。
よろしいでしょうか。
では、特にご質問等がないようですので、次に議事の（２）学校給食の概要について事務局より説明をお願いいたします。

事務局 議事（２）学校給食の概要について説明

議 長 説明が終わりましたので質疑に入ります。
何かご意見ご質問等がございましたら挙手をお願いいたします。
よろしいでしょうか。
では、ご質問等がないようですので、次に議事の（３）令和４年度事業実施状況及び令和５年度事業実施予定について事務局より説明をお願いいたします。

事務局 議事（３）令和４年度事業実施状況及び令和５年度事業実施予定について説明

議 長 説明が終わりましたので質疑に入ります。
何かご意見ご質問等がございましたら挙手をお願いいたします。
では、すみません。会長の方からよろしいでしょうか。
10月中旬の令和５年度給食実施回数案、こちらは令和６年度の誤りではないですか。

事務局 こちら令和６年度案ということで、資料の訂正をお願いいたします。
申し訳ございませんでした。

議 長 その他、何かございますでしょうか。
他にご質問等がないようですので、次に議事の（４）学校給食費について事務局より説明をお願いいたします。

事務局 議事（４）学校給食費について説明

議 長 説明が終わりましたので質疑に入ります。

資料4の1から3までございますけれども、何かご意見ご質問等がございましたら挙手をお願いいたします。よろしいでしょうか。

では、ご質問等がないようですので、次に議事の(5)小学校ブロック別学校給食費の設定について事務局より説明をお願いいたします。

事務局 議事(5)小学校ブロック別学校給食費の設定について説明

議長 説明が終わりましたので質疑に入ります。
何かご意見ご質問等ございましたら挙手をお願いいたします。
はい、●●委員

●●委員 私は東京都に勤めておりまして、昨年度、ほかの委員の方から低中高はどうかという意見がありましたので、私もそれには賛成して低学年、中学年、高学年ですね。分けて請求したらどうかということは、意見として言いました。

今のご説明では、大体、分かったのですけれども。実際は、この低中高で給食の量とかが現状としては違っているわけですね。

ですから、この金額のどのあたりに設定しているのかってことなのですけれども、だいたい中学年の頃に設定していて、6年間であればだいたいトータルで同じになるという川崎市の意見としてわかりますが、現状としてはやむを得ないかなという気もいたしております。

あと、別の件になりますけれども、給食費の未納者と未納額が大体どれくらいあるのかということ。年度が終わった段階での未納額だとか。

あとは以前、給食の残菜率がどれくらいかということ、だいぶ前に数値を出していただいたのですが、それに対する処理費用が割と結構かかるわけですね。

江戸川区の場合は小中100校ありまして、やはりこの残菜を処理する産廃業者に1キロ何円で買い取ってもらうのですが、その費用が2,000万円近くになっている。

そのあたりは印西市の給食ではどれくらいの額を負担しているのかということが、年度単位で結構なのですけれども、合わせて出していただければと思います。以上です。

議長 では、●●委員の方からは給食費の未納額、それから残渣の処理費用等について、また今後、この委員会でお示しいただきたいという意見だったと思いますけど、事務局いかがでしょうか。

事務局 今回のブロック別の給食費の設定につきましては、●●委員から貴重なご意見をいただきまして、我々も調査を進めてまいりました。

非常に勉強になりまして、特に東京都では、かなり前からブロック別の料金設定をしているということで、東京都の職員に確認したところ、平成20年の段階で既に全ての市区町村がブロック別の料金設定をしていたということが分かりました。

一方で教職員については、月額で給食費を頂いているところなのですが、職員によっては、週4勤務や週3勤務、あと子どもたちも牛乳だけを飲む方ですとか、牛乳だけ飲まない方など、色々なパターンの料金を管理している状況でございます。

また、昨年度の答申の内容では、今後は3年毎に給食費の見直しに向けた検討を進めていくこととしており、3年毎の給食費の見直しに伴い、過年度分の管理もかなり複雑になってくるという部分で、先ほどご説明した方向性を出させていただいた次第です。よろしくお願いたします。

続きまして、過年度分の給食費の関係ですが、令和4年度決算額案の状況でご説明いたしますと、収入未済額、いわゆる未納額が780万円ほどございます。

こちらは令和5年度の過年度分として、今度、徴収に向けた事務を進めて行くこととなります。収入未済額につきましては、年々増えてきているような状況が伺えます。

続きまして、給食残菜について、令和4年度の実績になりますが、小学校では9.8%、中学校では12.9%ということで、小学校に比べると中学校の方が、残菜率が高くなる傾向がございます。

過去3年の推移を見ますと、小学校は概ね横ばいで推移していますが、中学校は上がったたり、下がったたりという状況でございます。

なお、コロナが発生した令和2年以降は、学校の運営が3ヶ月ほど停止した時期があったり、感染等によりお休みする児童生徒がおられたり、そのほか黙食の関係や給食のお代わりができない時期が続いていたとか、色々な要因がございまして、給食残菜の傾向がなかなか掴みにくいところがございます。

我々も栄養士が栄養価を確保した献立を作成しまして、少しでも残菜が減るように引き続き安全・安心な美味しい給食の提供に取り組んで参りたいと考えております。

あと、各センターごとの令和4年度の支出済額で説明させていただきます。

残渣の収集運搬処分に関する業務委託料について、令和4年度の支出済額をセンター別にご説明いたしますと、牧の原給食センターが2,227,111円、印旛給食センターが1,213,914円、中央給食センターが1,919,377円、こちらの額で収集運搬していただき、堆肥等に変えております。

議 長 はい、ありがとうございました。●●委員よろしいでしょうか。
では、他に何かございますか。はい、●●委員

●●委員 給食費の改訂については3年ごとに検討して行くということだったのですけれども、現在、東京都内では給食費の無償化という流れがじわじわ浸透してきているわけなのですよね。

江戸川区でも最初はしなないと言っていたのですが、区長が替わったあと2学期から給食費を無償化にして、葛飾区では全面的に無償化とか、色々な区に広がっているわけなのです。

印西市の場合でも、第3子以降の無償化っていう形で千葉県では広がっているようなのですけれども、これで約4,300万円の補助金額ということになっておりますけれども、いずれ完全無償化っていう形に進んでいく方向性を印西市もある程度検討して行く余地はないのかどうかということのお願いなのですけれども。

議 長 はい、事務局お願いします。

事務局 先の6月議会でも複数の議員から給食費の無償化に向けた質問を受けたところでございます。

給食費の無償化につきましては、現在、全国的に各自治体が競争のように実施しているような状況でございますが、学校給食法の規定では、給食の食材の仕入れに係る費用については、保護者の方に負担を頂くというような大前提がございまして、印西市としましては、現時点で完全無償化を検討していくというような考えはございません。

引き続き、第3子以降という枠組みで給食費の無償化に取り組んで参ります。

議 長 はい、よろしいでしょうか。

では、他に何かございますか。よろしいでしょうか。

ご質問等がないようですので、事務局から示されました現行どおりの学校給食費の設定ということでよろしいでしょうか。

はい、ありがとうございます。

では、ご意見がないようですので、次に議事の(6)(仮称)新高花学校給食センターの名称及び建設工事の進捗状況について事務局に説明をお願いいたします。

事務局 議事(6)(仮称)新高花学校給食センターの名称及び建設工事の進捗状況について説明

議長 はい説明ありがとうございました。では、次に入ります。
何かご意見ご質問等がございましたら挙手をお願いいたします。
はい、●●委員

●●委員 議事の（7）その他になってしまうかもしれませんが、お尋ねいたします。

今年度は 11,000 食の調理能力ということで、今後の児童生徒数の増加を鑑みて 3,000 食の調理場を作って調理能力を 14,000 食にさせていただくこと。本当にありがとうございます。

市内には小学校 18 校、中学校が 9 校ございますが、今後は 4 つの学校給食センターで、それぞれ分担して配食していくこととなります。

これから先、どのセンターがどの学校に、小学生と中学生で食べる量も違うので、ただ単に近いところという訳にはいかないと思うのですけれども、どうなる予定なのか、これから先の運営委員会でお示しいただけるとありがたいなと思っております。

議長 では、そういうようなご意見がありましたので、今後の進捗状況の中で報告が可能かどうかを含め事務局からお願いいたします。

事務局 今のところ新センターにつきましては、受配校は小学校で考えさせていただいています。

まだ確定ではございませんが、現時点では、新高花給食センターの受配校を内野小学校、木刈小学校、船穂小学校、牧の原小学校の 4 校での構成で検討しています。

新高花給食センターの供用開始後は、ほかのセンターの受配校も、多少の変更が生じて参りますので、学校の方にもお話をしながら進めて参りたいと考えております。

今回の新高花給食センターの受配校 4 校につきましては、やはり施設の立地場所、そこから学校までの距離ですとか、アレルギー給食に対応した設備も整備する予定でございますので、そういった面も踏まえすと、やはり受配校は小学校であろうという中で、その方向性を決めて、今後進めさせていただけたらと考えております。

そのほかの学校については、今後、この会議でもお話をさせて頂く機会を設けたいと考えておりますので、よろしくをお願いいたします。

議長 ありがとうございます。
はい。他に何かございますでしょうか。
では、ご質問等ないようですので、最後に議題の（7）その他についてです。事務局、何かございますでしょうか。

事務局 ごさいません。

議 長 では、特に無いようですので、本日の議事はこれで終了させていただきます。

議事の円滑な進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。
進行を事務局にお返しいたします。

○その他 委員からは特になし。

事務局からの連絡事項として、今後のスケジュール、報酬の振り込みについて説明し、会議録の署名については、これまでどおり吉野会長に依頼したい旨を説明のうえ了承された。

○閉会